

守谷市地域公共交通再構築調査・検討等業務委託
プロポーザル評価基準及び配点

1 趣旨

この基準は、守谷市地域公共交通再構築調査・検討等業務委託に関する提案のうち、最も優秀な提案を行ったと認められた者を選定するために必要な事項を定めるものである。

2 評価方法

(1) 書類審査

提出された書類について、各評価項目における評価基準に基づき採点を行う。本業務に係るプロポーザル審査委員会委員（以下「各委員」という。）の得点の平均点（小数点第2位で四捨五入）を書類審査の点数とする。

(2) プレゼンテーション審査

提案書に基づくプレゼンテーションと各委員による質疑応答を実施し、評価項目における評価基準に基づき評価を行う。

各委員のプレゼンテーション審査の平均点（小数点第2位で四捨五入）をプレゼンテーション審査の点数とする。

(3) 優先交渉権者の決定方法

「(1) 書類審査」の平均点及び「(2) プレゼンテーション審査」の平均点の合計得点が最も高いものを第1優先交渉権者とし、次点を第2優先交渉権者とする。

なお、平均点数が同一の場合は、(1) 書類審査の評価項目「④提案内容」の平均点数が高いものを、さらに「④提案内容」の平均点数が同一の場合は、各委員の評決により選定する。

3 評価基準及び配点

評価基準及び配点は以下の表のとおりとする。

(1) 書類審査

評価項目	評価基準	参考資料	配点
① 業務実績	・本業務に類似する業務実績や専門的な知見、専門知識、ノウハウを有しているか。	業務実績書 (様式4) (任意様式)	10
② 業務体制	・業務内容が的確に遂行されるための人員と組織の体制が整っているか。	業務体制表 (様式5)	5
③ 実務経験	・本業務の配置予定者が、十分な経験を有しているか。		5
④ 提案内容			
第1次計画のアップデート	・「第1次守谷市地域公共交通計画」のアップデートの実施手法が効果的であるか。	企画提案書 (任意様式)	10
	・業務に必要なデータ等の収集方法や利活用の考え方の整理がなされているか。		10
ニーズの把握	・予定するニーズ把握の方法、ヒアリング内容及びその狙いが具体的であるか。 ・交通事業者等へのヒアリングでは、今後の展望を見据え、地域公共交通施策の方向性やあり方について整理できる調査内容であるか。 ※仕様書に定めのない又は仕様書と異なる提案を行う場合、その旨を明示し、有益と考える根拠を示すこと。		10
地域公共交通の再構築調査・検討	・課題解決に向けた施策の検討方法・想定イメージが本市の抱える交通課題に対する的確であるか。		10
	・「仕様書 4 (3) 地域公共交通の再構築調査・検討」について、具体的かつ有効で、実現性の高い提案内容であるか。		20
第2次計画案の作成	・想定する計画の構成が具体的であるか。		5
提案の独自性	・本業務を実施する上で、独自の提案がなされているか。 ・また、それが実現可能であるか。		5
⑤ 業務工程	・事業の全体のスケジュールが具体的かつ的確に示されているか。	業務工程表 (任意様式)	5
⑥ 価格	(全参加者の最低価格÷当該参加者の提案価格)×配点 ※ただし、小数点第2位で四捨五入	見積書 (任意様式)	5
合 計			100

(2) プレゼンテーション審査

評価項目	評価基準	配点
① プレゼン評価	・わかりやすい説明と質問に対する的確な回答ができているか。	20
	・「仕様書」の目的・内容等を反映した、本業務にとって有効で実現性の高い提案内容であるか。 ・本業務内容に対して、適切な実施方法、アウトプットなどが示されているか。	20
	・提案事業者は本業務に対し、意欲的かつ熱意をもって取り組んでいるか。	10
合 計		50